

令和 6 年 11 月 22 日

報道関係者の皆様へ

【照会先】

健康・生活衛生局

感染症対策部 感染症対策課

横田（内線 2389）、佐野（内線 2373）

厚生労働省 代表電話 03(5353)1111

麻しん・風しんの現状と対策に関する記者勉強会のお知らせ

麻しんは 2015 年に世界保健機関西太平洋地域事務局から排除認定を受け、現在のところ継続しておりますが、世界各国と同様に、輸入事例を契機とした麻しん事例の報告等が 2023 年から増加しております。来年の大阪・関西万博の開催も踏まえ、麻しんの現在の発生状況と対策について、この機会に広く周知させていただければと考えております。

風しんは 2018 年～2019 年に大きな流行があり、風しんの感染拡大防止のために「風しんの追加的対策」という事業を 2019 年に開始し、今年度で終了予定となっております。対象世代の交代保有率は上昇しているものの未だ「風しんの追加的対策」について知らない対象者もあり、残された期間で可能な限り周知・啓発を行いたく広報活動を進めているところでございます。

つきましては、日々報道に携わる記者の方々に、麻しん・風しんの現状について理解を深めていただくため、記者勉強会を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

記

開催日時：令和 6 年 12 月 3 日（火）15:30 ～ 16:30 （質疑応答込み）

開催方法：ZOOM を使用した WEB 方式で実施

Web 会議の URL、資料は勉強会開催時刻までにメールにてご連絡いたします。

- 開催内容：
- 麻しんの現状について・・・15:30-15:45
国立感染症研究所実地疫学研究センター長 砂川富正 氏
 - 風しんの現状について・・・15:45-16:05
神奈川県 衛生研究所 所長 多屋馨子 氏
横浜市立大学付属病院 産婦人科 科長・部長 倉澤健太郎 氏
 - 麻しん・風しんの対策について・・・16:05-16:15
厚生労働省 感染症対策課室長 佐野圭吾
 - 質疑応答・・・16:15-16:30

健康生活衛生局感染症対策部感染症対策課

担当・内線 松平(8228)、越後屋(8285)

電話/直通 03(3595)2257